

花巻市告示第394号

地方自治法及び花巻市財政状況の作成及び公表に関する条例の規定により、平成30年度上期予算の執行状況と平成29年度の決算状況を公表します。

平成30年11月29日

花巻市長 上 田 東 一

# 花巻市の財政状況

## 目 次

I 平成30年度予算の執行状況(上期).....	1~3
II 市民負担の状況.....	4
III 財産、市債及び一時借入金の状況.....	5
IV 平成29年度の決算状況.....	6~10

# I 平成30年度予算の執行状況(上期)

平成30年9月30日現在

## 1 一般会計の予算の執行状況

平成30年度の歳入歳出予算は、当初476億3,710万2千円でしたが、上期(4～9月)に4回の補正を行い、12億5,164万2千円増額していますので、前年度からの繰越事業繰越額30億1,957万1千円を合わせた9月末の予算現額は、519億831万5千円となっています。

9月末現在の執行状況は、収入総額で231億1,506万9千円、支出総額で186億5,070万7千円となっています。

### 【歳入】

(単位：千円)

科目名	区分	予 算 現 額			計	収 入 済 額 ( 累 計 )	収 入 割 合 ( 累 計 )
		当初予算額	補正予算額 ( 上 期 )	繰 越 事 業 繰 越 額			
市 税		11,167,224			11,167,224	6,384,875	57.2%
地 方 譲 与 税		888,900			888,900	231,625	26.1%
利 子 割 交 付 金		32,100			32,100	6,070	18.9%
配 当 割 交 付 金		23,500			23,500	4,317	18.4%
株 式 等 譲 渡 所 得 割 交 付 金		22,800			22,800		
地 方 消 費 税 交 付 金		1,746,900			1,746,900	1,016,748	58.2%
ゴ ル フ 場 利 用 税 交 付 金		12,400			12,400	4,548	36.7%
自 動 車 取 得 税 交 付 金		139,100			139,100	51,197	36.8%
地 方 特 例 交 付 金		46,500			46,500	52,585	113.1%
地 方 交 付 税		13,870,000			13,870,000	9,578,367	69.1%
交 通 安 全 対 策 特 別 交 付 金		14,900			14,900	7,123	47.8%
分 担 金 及 び 負 担 金		511,161			511,161	193,247	37.8%
使 用 料 及 び 手 数 料		717,233			717,233	304,026	42.4%
国 庫 支 出 金		5,930,028	△ 187,524	1,315,880	7,058,384	2,229,318	31.6%
県 支 出 金		3,945,645	29,206	180,354	4,155,205	780,530	18.8%
財 産 収 入		139,282			139,282	40,046	28.8%
寄 附 金		200,001	920		200,921	37,959	18.9%
繰 入 金		1,842,527	△ 412,677		1,429,850		
繰 越 金		1	1,585,721	375,037	1,960,759	1,960,759	100.0%
諸 収 入		964,300	396		964,696	231,729	24.0%
市 債		5,422,600	235,600	1,148,300	6,806,500		
合 計		47,637,102	1,251,642	3,019,571	51,908,315	23,115,069	44.5%

## 【歳出】

(単位：千円)

科目名	区分	予 算 現 額				計	支出済額 (累計)	支出割合 (累計)
		当初予算額	補正予算額 (上期)	繰越事業 繰越額	予備費 充用額			
議 会 費		267,033				267,033	136,880	51.3%
総 務 費		5,642,166	985,821	34,997		6,662,984	2,465,413	37.0%
民 生 費		14,700,705	42,643	46,354		14,789,702	4,590,153	31.0%
衛 生 費		3,216,337	65,865			3,282,202	794,917	24.2%
労 働 費		174,696				174,696	112,015	64.1%
農 林 水 産 業 費		3,706,766	18,033	141,707		3,866,506	1,775,056	45.9%
商 工 費		1,447,790	114,937			1,562,727	730,539	46.7%
土 木 費		6,891,996	△ 166,303	2,298,942		9,024,635	3,077,517	34.1%
消 防 費		1,635,809	32,563	35,430		1,703,802	687,268	40.3%
教 育 費		4,436,182	158,083	323,197		4,917,462	1,995,582	40.6%
災 害 復 旧 費		2,000		138,944		140,944	31,431	22.3%
公 債 費		5,475,621				5,475,621	2,253,936	41.2%
諸 支 出 金		1				1		
予 備 費		40,000				40,000		
合 計		47,637,102	1,251,642	3,019,571		51,908,315	18,650,707	35.9%

## 2 特別会計の予算の執行状況

5つの特別会計の平成30年度の総予算は、当初217億3,450万3千円でしたが、上期(4～9月)に国民健康保険特別会計及び介護保険特別会計において1億6,795万6千円の増額補正を行っていますので、9月末の予算現額は219億245万9千円となっています。

9月末現在の執行状況は、収入総額で84億2,195万9千円、支出総額で83億7,123万4千円となっています。

(単位：千円)

区分 会計名	予 算 現 額				収入済額 [収入割合]	支出済額 [支出割合]
	当初予算額	補正予算額 (上期)	繰越事業 繰越額	計		
国民健康保険	8,670,881	129,262		8,800,143	3,692,241 [42.0%]	3,326,229 [37.8%]
後期高齢者医療	2,058,184			2,058,184	321,947 [15.6%]	737,095 [35.8%]
介護保険	10,598,413	38,694		10,637,107	4,343,921 [40.8%]	4,213,672 [39.6%]
公設地方卸売市場事業	80,132			80,132	17,637 [22.0%]	25,634 [32.0%]
汚水処理事業	326,893			326,893	46,213 [14.1%]	68,604 [21.0%]
合 計	21,734,503	167,956		21,902,459	8,421,959 [38.5%]	8,371,234 [38.2%]

※汚水処理事業特別会計は、平成29年度まで農業集落排水等汚水処理事業特別会計として実施していましたが、このうち農業集落排水事業分を下水道事業会計に引き継ぎし、一体的に管理していることから、市が設置する浄化槽の整備及び維持管理費並びに個人が設置する浄化槽への補助を行っています。

## II 市民負担の状況

平成30年9月30日現在

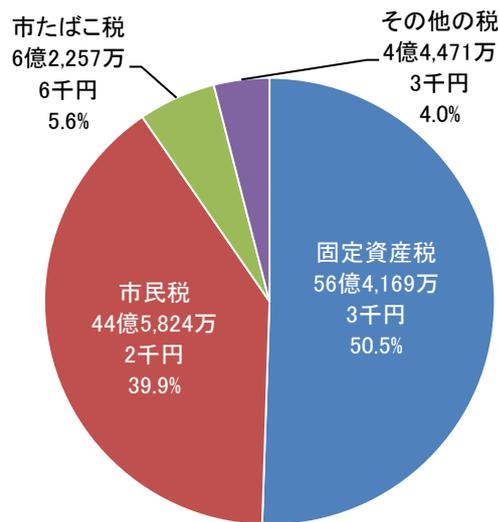
市税は、市政運営のために欠くことできない財源であり、歳入予算総額の約2割を占めています。

平成30年9月末の予算額で見ますと、市税の予算額は111億6,722万4千円となっていますので、これを平成30年9月末の人口(96,260人)及び世帯数(37,350世帯)で割りますと、市民1人あたり11万6,011円、1世帯あたり29万8,989円の負担となります。

また、市民のために使われる経費(歳出予算現額から繰越額を除く。)は、488億8,874万4千円となっており、市民1人あたり50万7,882円、1世帯あたり130万8,936円の経費がかかることとなります。

なお、市税の経費に対する負担割合は、22.8%となっており、不足分は地方交付税など市税以外の歳入で対応しています。

市税の構成



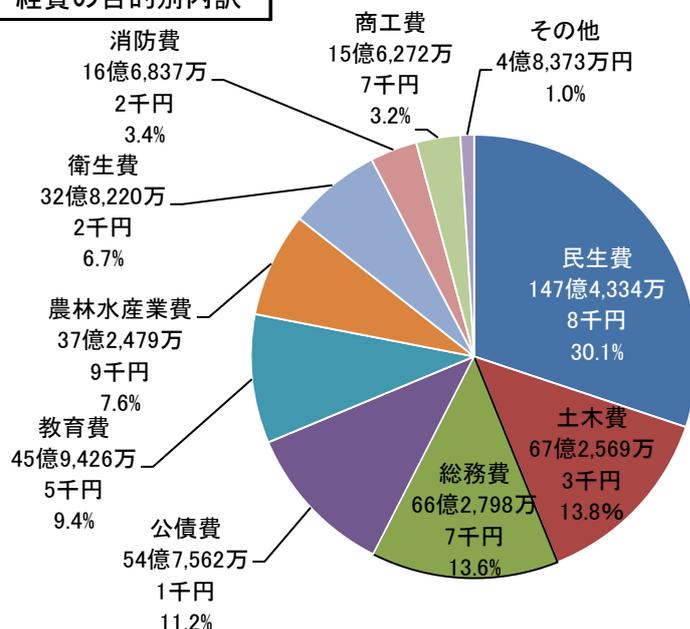
予算額 111億6,722万4千円

1世帯あたりの市税負担額

科目	予算額
固定資産税	151,049 円
市民税	119,364 円
市たばこ税	16,669 円
その他の税	11,907 円
合計	298,989 円

【その他の税】  
軽自動車税、入湯税

経費の目的別内訳



予算額 488億8,874万4千円

1世帯あたりの経費

科目	予算額
民生費	394,735 円
土木費	180,072 円
総務費	177,456 円
公債費	146,603 円
教育費	123,006 円
農林水産業費	99,727 円
衛生費	87,877 円
消防費	44,669 円
商工費	41,840 円
その他	12,951 円
歳出合計	1,308,936 円

【その他】  
議会費、労働費、予備費、  
災害復旧費、諸支出金

# Ⅲ 財産、市債及び一時借入金の状況

平成30年9月30日現在

## 1 花巻市の財産

### (1) 公有財産

公有財産とは、市が所有している土地、建物、有価証券、出資による権利などの財産をいいますが、使用目的によって、行政財産(庁舎、消防施設などのように市が直接使用する財産、又は学校、公営住宅、公園などのように市民が共同利用する財産をいいます。)と普通財産(行政財産以外の市の財産をいいます。)に区分されます。

区分	土地	(うち山林)	建物	有価証券・出資	債権
行政財産	5,505,349.02㎡		513,745.80㎡		
普通財産	14,012,631.89㎡	12,135,854.92㎡ (立木)405,935.07㎡	48,725.25㎡	8,771,028千円	1,910,191千円
合計	19,517,980.91㎡		562,471.05㎡	8,771,028千円	1,910,191千円

注) 土地(うち山林)の立木材積(㎡)については推定値

### (2) 財政調整基金

財政調整基金とは、財政調整積立金ともいい、経済の不況等により大幅な税収減に見舞われたり、災害の発生等により思わぬ支出の増加を余儀なくされるような場合に備え、積み立てしている基金です。

(単位：千円)

	平成29年度末残高	平成30年度増減見込額	平成30年度末残高見込額
財政調整基金残高	7,649,614	▲ 230,438	7,419,176

## 2 市債の状況

学校、公園、下水道などの大規模な建設事業は、その年度の財源のみでは計画的な整備を推進することができません。

そこで市は、財務省・地方公共団体金融機構・銀行などから資金の長期借入をします。これを市債といいます。市債を活用することによって、生活環境施設の早急な整備が可能となり、また、これらの施設は将来の市民も利用することになるため、世代間の負担の公平を図ることができます。

### (1) 一般会計

(単位：千円)

区分	平成29年度末残高	平成30年度発行見込額	平成30年度償還見込額	平成30年度末残高見込額
普通債	35,624,072	5,308,000	3,677,456	37,254,616
災害復旧債	271,006	38,900	56,755	253,151
その他	19,272,507	1,459,600	1,401,670	19,330,437
合計	55,167,585	6,806,500	5,135,881	56,838,204

### (2) 特別会計

(単位：千円)

区分	平成29年度末残高	平成30年度発行見込額	平成30年度償還見込額	平成30年度末残高見込額
公設地方卸売市場事業	109,515	21,100	30,872	99,743
汚水処理事業	753,560	132,100	21,223	864,437
合計	863,075	153,200	52,095	964,180

注) (1)、(2)の発行見込額及び残高見込額は、平成30年9月30日現在の見込値

## 3 一時借入金の状況

一時借入金とは、年度途中において支出が収入を上回り、歳計現金に不足を生じた場合に、その不足を補うために借り入れることをいいます。その借り入れの最高額は、予算で定めることとされています。

平成30年9月30日現在、花巻市では一時借入金の残高はありません。

# IV 平成29年度の決算状況

## 1 一般会計決算

### (1) 歳入歳出決算の概況について

平成29年度一般会計の歳入決算額は509億2,571万円であり、国庫支出金や財産収入などが増加した一方で、地方交付税の減少などにより、前年度に比べて4億1,875万円1千円減少しました。

歳出決算額は489億6,495万1千円で、扶助費や公共施設などの整備にかかる費用などが増加した一方で、補助費等の減少などにより、前年度に比べて3億9,930万5千円減少しました。

区 分	平成29年度決算額
歳 入 総 額	509億2,571万円
歳 出 総 額	489億6,495万1千円
歳入歳出差引額	19億6,075万9千円
翌年度へ繰越すべき財源	3億7,503万7千円
実 質 収 支 額	15億8,572万2千円

### (2) 歳入 歳入総額 509億2,571万円

歳入の中で一番大きい割合を占めるのは、依存財源の「地方交付税」であり、145億3,255万4千円で全体の28.5%を占めています。次いで、自主財源の「市税」が112億8,359万円で構成割合は22.2%となっています。

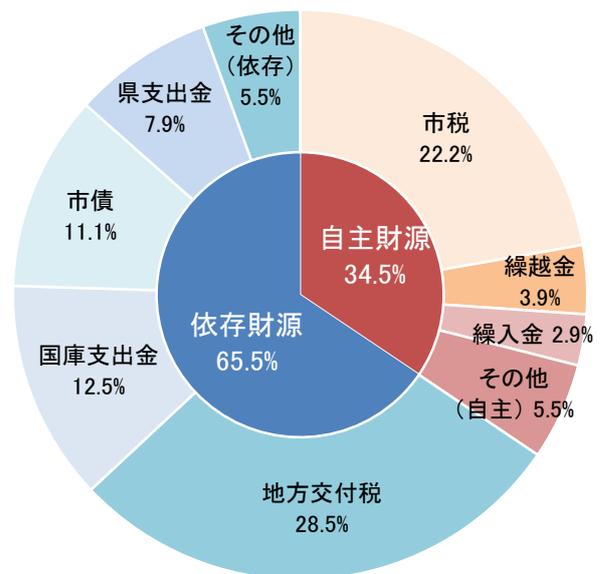
なお、「市債」は前年度より4億2,020万円減の56億3,870万円で、全体の11.1%を占めています。

【歳入決算額内訳】

(単位：千円、%)

項目		決算額	増減率
自主財源	市税	11,283,590	0.3
	繰越金	1,980,205	5.4
	繰入金	1,492,898	10.4
	諸収入	1,010,475	△ 16.3
	使用料及び手数料	674,681	△ 1.7
	分担金及び負担金	513,156	△ 12.3
	財産収入	456,394	297.1
	寄附金	162,059	△ 9.4
	小計	17,573,458	1.8
依存財源	地方交付税	14,532,554	△ 4.3
	国庫支出金	6,342,530	8.1
	市債	5,638,700	△ 6.9
	県支出金	4,018,362	△ 7.1
	地方消費税交付金	1,704,768	6.1
	地方譲与税	840,567	△ 0.2
	自動車取得税交付金	142,707	41.8
	地方特例交付金	44,533	15.6
	株式等譲渡所得割交付金	24,208	161.8
	配当割交付金	20,967	26.8
	利子割交付金	14,904	124.2
	交通安全対策特別交付金	14,775	△ 2.0
	ゴルフ場利用税交付金	12,677	△ 2.0
	小計	33,352,252	△ 2.2
合計	50,925,710	△ 0.8	

【歳入の構成割合】



※端数処理の関係で各財源の計は各項目の積み上げと一致していません。

### 【自主財源と依存財源】

【自主財源】…市に納められる税金や施設の使用料、住民票の交付手数料など、市が自主的に調達できる財源です。自主財源の割合が高いほど財政運営がしやすくなります。

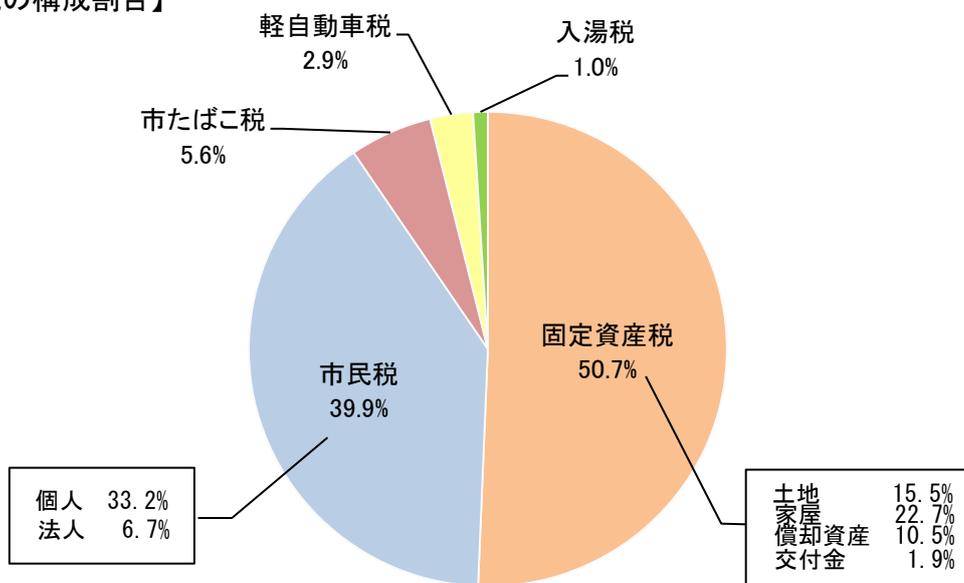
【依存財源】…国、県から交付又は配分される財源です。地方交付税、国庫支出金、県支出金、市債などで構成されています。

## 【市税の収入状況】

(単位：千円、%)

区分	収入済額		
	平成29年度	平成28年度	増減率
1 固定資産税	5,720,600	5,660,474	1.1
(1) 純固定資産税	5,502,534	5,442,904	1.1
ア 土地	1,752,418	1,783,894	△ 1.8
イ 家屋	2,563,893	2,523,039	1.6
ウ 償却資産	1,186,223	1,135,971	4.4
(2) 交付金	218,066	217,570	0.2
2 市民税	4,501,037	4,491,927	0.2
(1) 個人	3,740,778	3,697,834	1.2
ア 個人均等割	166,588	164,836	1.1
イ 所得割	3,574,190	3,532,998	1.2
(2) 法人	760,259	794,093	△ 4.3
ア 法人均等割	276,998	278,814	△ 0.7
イ 法人税割	483,261	515,279	△ 6.2
3 市たばこ税	627,637	669,302	△ 6.2
4 軽自動車税	322,703	313,411	3.0
5 入湯税	111,613	117,120	△ 4.7
合計	11,283,590	11,252,234	0.3

## 【市税の構成割合】



※端数処理の関係で構成比の計は各項目の積み上げと一致していません。

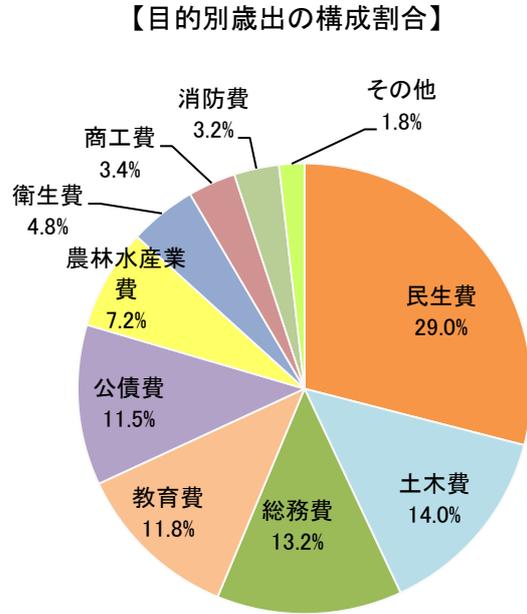
(3)歳出 歳出総額 489億6,495万1千円

ア 目的別歳出

目的別歳出とは、どのような目的のために経費が使われたかという基準で分類したものです。  
 構成割合で見ると、福祉や保育などに係る民生費が全体の29.0%と最も高く、次いで道路や橋、市営住宅などの社会資本整備に係る土木費が14.0%、市税の賦課徴収や選挙事務などに係る総務費が13.2%となっています。

【決算額内訳】 (単位：千円、%)

項目	決算額	増減率
民生費	14,222,524	2.8
土木費	6,878,695	25.5
総務費	6,446,249	△ 1.7
教育費	5,801,607	△ 8.5
公債費	5,623,302	△ 2.2
農林水産業費	3,539,910	△ 18.5
衛生費	2,358,972	△ 2.1
商工費	1,672,561	△ 35.6
消防費	1,553,092	△ 4.1
その他		
諸支出金	372,170	皆増
議会費	258,768	△ 0.3
労働費	144,412	△ 18.7
災害復旧費	92,689	皆増
合計	48,964,951	△ 0.8



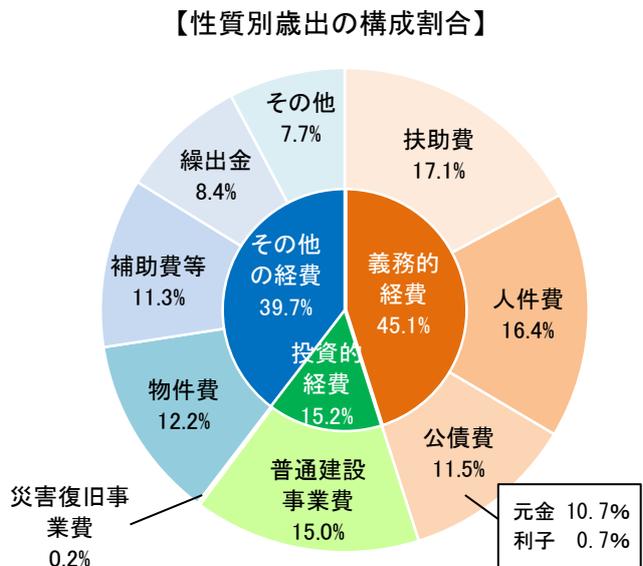
※端数処理の関係で各項目の積み上げは100%未満です。

イ 性質別歳出

性質別歳出とは、その経費がどのような性質を有するかという基準で分類したものです。  
 構成割合で見ると、生活保護や臨時福祉給付金の支給をはじめとする扶助費が17.1%と最も高く、次いで職員の給料等の人件費が16.4%、普通建設事業費が15.0%となっています。

【決算額内訳】 (単位：千円、%)

項目	決算額	増減率
扶助費	8,395,990	1.9
人件費	8,054,068	0.8
公債費	5,623,095	△ 2.2
元金	5,263,040	△ 1.2
利子	360,055	△ 14.8
小計	22,073,153	0.5
普通建設事業費	7,324,401	18.3
災害復旧事業費	118,642	皆増
小計	7,443,043	20.2
物件費	5,994,423	2.5
補助費等	5,552,905	△ 18.2
繰出金	4,114,629	0.1
積立金	1,527,938	△ 13.4
維持補修費	1,375,535	31.6
投資及び出資貸付金	883,325	△ 46.3
小計	19,448,755	△ 8.3
合計	48,964,951	△ 0.8



※端数処理の関係で構成比の計は各項目の積み上げと一致していません。

《義務的経費と投資的経費》

【義務的経費】…人件費など、支出することが義務付けられている経費で、この経費の割合が増えるほど、市が自由に使えるお金が少なくなります。

【投資的経費】…道路や学校など、将来に残るものに対する経費です。

## 2 特別会計決算

平成29年度の公営企業会計(下水道事業)を除く5つの特別会計の決算は、歳入総額が246億5,945万1千円、歳出総額が237億7,712万4千円となっています。

(単位：千円)

会計名	歳入総額	歳出総額	歳入歳出差引額	翌年度へ繰越すべき財源	実質収支額
国民健康保険	10,907,492	10,423,274	484,218	0	484,218
後期高齢者医療	1,986,609	1,985,791	818	0	818
介護保険	10,164,836	9,916,614	248,222	0	248,222
公設地方卸売市場事業	65,251	63,816	1,435	0	1,435
農業集落排水等污水处理事業	1,535,263	1,387,629	147,634	0	147,634
特別会計合計	24,659,451	23,777,124	882,327	0	882,327

※農業集落排水等污水处理事業特別会計の実質収支額のうち131,204千円は、農業集落排水事業について地方公営企業法が一部適用されたことに伴い、平成30年3月31日で打切決算を行い同法規定による下水道事業会計に引き継ぎました。また、16,430千円については、農業集落排水等污水处理事業特別会計から污水处理事業特別会計へ会計名を変更し繰り越しました。

## 3 公営企業会計決算

平成29年度の下水道事業の決算は、収益的収支(税抜き)の収入が23億5,827万2千円、支出が22億8,977万円、資本的収支(税込み)の収入が15億8,623万6千円、支出が21億6,630万6千円となっています。

【下水道事業会計決算】

(単位：千円)

項目		平成29年度	項目		平成29年度
収益的収支 (税抜き)	収入	2,358,272	資本的収支 (税込み)	収入	1,586,236
	支出	2,289,770		支出	2,166,306
	純利益	68,502		不足分(※)	580,070

※当年度分の留保資金などから補てん

## 4 健全化判断比率及び資金不足比率

財政健全化判断比率及び資金不足比率は、国が示した判断基準により、市の財政が「健全団体」「財政健全化団体(要注意状態)」「財政再生団体(破たん状態)」のいずれの状態にあるのか、また、各会計の経営状態はどうかを判断することができるものです。

なお、指標のうち1つでも基準値以上になった場合は、それぞれ法で定められた計画の策定を行い、財政の健全化を図ることになります。

### (1) 健全化判断比率

平成29年度決算において、実質赤字比率と連結実質赤字比率は、実質赤字が発生しなかったため算出されませんでした。また、実質公債費比率と将来負担比率も早期健全化基準を下回りました。

健全化判断比率	花巻市	早期健全化基準	財政再生基準
実質赤字比率	－%	11.89%	20%
連結実質赤字比率	－%	16.89%	30%
実質公債費比率	9.8%	25%	35%
将来負担比率	95.8%	350%	

- 実質赤字比率…普通会計(一般会計など)の赤字比率
- 連結実質赤字比率…市の全ての会計を含めた赤字比率
- 実質公債費比率…市の全ての会計に一部事務組合などの会計を含めたもので、公債費の財政負担を見るための比率
- 将来負担比率…市の全ての会計と一部事務組合などの会計に第三セクターなどの会計も含めたもので、普通会計が将来、財政負担する実質的な負債(借入金残高など)を見るための比率

## (2) 資金不足比率

個々の公営企業会計の赤字を見る指標ですが、すべての公営企業会計で資金不足が生じなかったため、資金不足比率は算出されませんでした。

資金不足比率	花巻市	経営健全化基準
公設地方卸売市場事業	－ %	20 %
農業集落排水等汚水処理事業	－ %	20 %

## 5 地方債残高及び積立金残高の状況

平成29年度末現在の一般会計及び特別会計地方債残高の合計は、平成28年度末に比べて1億9,155万1千円減少し、983億1,913万円となっています。

また、積立金残高の状況は、平成28年度末に比べて3億2,261万5千円増加し、156億2,195万7千円となっています。

### (1) 地方債残高の状況

(単位：千円)

会計名	平成28年度末 現在高	平成29年度 発行額	平成29年度 償還元金	平成29年度末 現在高
一般会計	54,791,925	5,638,700	5,263,040	55,167,585
公設地方卸売市場事業	141,537		32,022	109,515
農業集落排水等汚水処理事業	13,526,773	534,900	768,290	13,293,383
下水道事業	30,050,446	1,081,100	1,382,899	29,748,647
特別会計・企業会計合計	43,718,756	1,616,000	2,183,211	43,151,545
合計	98,510,681	7,254,700	7,446,251	98,319,130

### (2) 積立金残高の状況

(単位：千円)

会計名	平成28年度末 現在高	平成29年度 増減額	平成29年度末 現在高
財政調整基金	7,751,415	△ 101,801	7,649,614
減債基金	1,173,935	△ 9,485	1,164,450
その他特定目的基金	4,619,055	146,326	4,765,381
国際交流基金	95,559	△ 2,315	93,244
福祉対策基金	43,096	32	43,128
家畜導入事業資金供給事業基金	1		1
まちづくり基金	4,337,745	264,211	4,601,956
国営土地改良事業償還基金	142,654	△ 115,602	27,052
一般会計合計	13,544,405	35,040	13,579,445
特別会計			
国民健康保険財政調整基金	1,555,044	136,010	1,691,054
介護給付費準備基金	199,893	151,565	351,458
特別会計合計	1,754,937	287,575	2,042,512
合計	15,299,342	322,615	15,621,957